

「オアシス」15周年記念シンポジウム

高齢者と障がい者の地域生活を支える

～ 権利擁護のさらなる質の向上を目指して ～

成年後見制度施行に合わせて設立した東京弁護士会の「オアシス」も15周年を迎えました。

この間、高齢者や障がい者が地域で安心して暮らしていくための支援のあり方について、いろいろ議論がされてきましたが、まだ具体化していません。

認知症で徘徊中の高齢者の鉄道事故で妻への責任を認めた名古屋高裁判決も、地域生活の支援のあり方について一石を投じるものとして注目されます。



本シンポジウムでは、総論として、上記判決も踏まえて地域生活の支援のあり方について議論しつつ、各論として、

- ①高齢者や障がい者の権利を守っていくための自治体等と弁護士との連携
- ②地域生活支援の担い手としての市民後見人のあり方、普及への連携
- ③障害者権利条約批准を受けて、成年後見制度における本人の意思決定支援のあり方について議論いたします。奮ってご参加ください。

日時：平成27年 **1月27日（火）** 入場無料・予約不要

13時00分～16時00分（12時30分開場） 16時00分～17時00分 無料法律相談会

場所：弁護士会館2階「クレオ」

東京都千代田区霞が関1-1-3（地下鉄霞ヶ関駅B1b出口より徒歩1分）

内容：

1. 特別講演

田山 輝明 氏（早稲田大学名誉教授）

2. パネルディスカッション

パネリスト

田山 輝明 氏

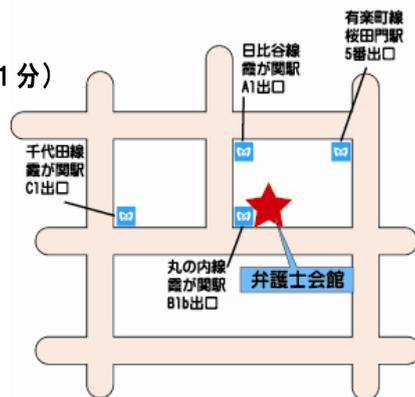
西田 一朝 氏（渋谷区社会福祉協議会）

田邊 仁重 氏（世田谷区社会福祉協議会）

土肥 尚子 氏（弁護士・東京弁護士会高齢者・障害者の権利に関する特別委員会委員）

コーディネーター

赤沼 康弘 氏（弁護士・東京弁護士会高齢者・障害者の権利に関する特別委員会委員）



シンポジウム終了後、参加された方に対して、高齢者障がい者法律相談会（無料）を予定しております（希望者多数の場合は抽選）。地域包括支援センターや事業者の福祉関係者からのご相談も承ります。

主催：東京弁護士会高齢者・障害者総合支援センター「オアシス」 後援：東京都、東京都社会福祉協議会
お問い合わせ：

人権課 TEL:03-3581-2205 FAX:03-3581-0865